

臨床研究「口腔外科処置が及ぼす周産期への影響」に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年1月1日から2024年12月31日の期間中に星ヶ丘マタニティ病院歯科口腔外科の受診歴があり、同院産婦人科で分娩した患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究背景： 妊娠中は口腔感染症の罹患リスクが上がります。口腔感染症は周産期合併症の要因となり、妊娠中の口腔環境の管理や歯科疾患の早期治療は重要です。歯科治療だけでなく、抜歯などの口腔外科処置は安定期であれば安全に実施可能とされています。しかし、口腔外科的処置と周産期合併症との関連性について不明な点が多いため、処置が敬遠され、治療機会を失い症状が悪化することも少なくありません。

研究目的： 口腔外科処置と周産期合併症との関連性を明らかにすることです。

研究方法： 診療録から診療目的で得た歯科口腔外科や産婦人科の情報を収集し、口腔外科処置による周産期合併症への影響を調査します。

研究期間： 実施承認日～2026年3月31日。

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、身長、体重、口腔外科処置の内容および経過、周産期の経過、など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

星ヶ丘マタニティ病院歯科口腔外科

研究代表者： 岡部一登

研究分担者： 土屋周平、大原賢治、甲山尚香、生富周平

住 所： 名古屋市千種区井上町 27

電 話： 052-782-6211